



地球はどのくらいの速さで回って(自転して)いるの

時速約1700キロメートル

地球は、北極と南極を結ぶ自転軸を軸にして、西から東へ、1日で1回転しています。
地球は、半径が約6400キロメートルで、赤道を1周すると、約4万キロメートルになります。

赤道上に立っている人は、地球の自転のため、1日に1回転して、もとのところにもどってくるので、24時間で約4万キロメートル動くことになります。

これを時速にすると、

約40000キロメートル÷24(時間)=約1700キロメートル

地球は、赤道の上の地点で、時速約1700キロメートルで動いています。

新幹線の最高速度が、だいたい時速280キロメートルくらいなので、地球は、その6倍以上の速さで、回っていることになります。

ところが、北極や南極に立っている人は、1日で1回転していますが、位置は変わりません。

地球が動いているのを感じないわけ

地球が、時速約1700キロメートルで回っていても、わたしたちは、地球が動いていることを、まったく感じません。そのわけは、わたしたちやまわりの空気が、地球と同じ速さで動いているからです。(監修・国司 真)

